

本部案件番号: 2023-1170  
本部受付日: 2023/11/13  
本部確認者: 太田隆幸

(様式2)

事前確認シート【技術・情報の提供／物品の輸出用】

様式2 おもて面 (2023/7/21版)  
部局受付番号 U2023-386  
部局受付日 2023/11/13

\*本部記入欄\*

おもて面の事前確認のチェックを行ったのち、裏面のチェックを行い、担当部局の事務局に提出してください。事務局から取引可の通知を得て初めて、技術・情報の提供又は物品の輸出が可能になります。(文系の非実験系研究室の場合は、通常この事前確認シートの起票の必要はありませんが、海外出張時の物品のハンドキャリアー・別送時(自己使用の市販の「パソコン・デジカメ・携帯」を除く。)又は物品の輸出時は必要です。)

※本シートでは、法令用語の「技術」を「技術・情報」と、また「貨物」を「物品」と表現しています。「技術・情報」はプログラムを含み、人事・経理・総務・価格等の情報は含みません。

記入年月日: 2023年 11月 10日

申請者 (教員・職員)	氏名	(フリガナ) タケナカ ミキト 竹中 幹人 (学生の海外出張時の申請者は指導教員です。)	相手先	氏名 古賀 忠典 組織名 Stony Brook University 国・地域名 Stony Brook, NY, アメリカ合衆国
	職名	教授	内線	3140
	e-mail	takenaka@scl.kyoto-u.ac.jp	提供予定の 技術・情報の 概要	ゴム充填剤の成分と力学物性
	所属	化学研究所 高分子物質科学	提供予定期間	2023年 12月 14日 ~ 2023年 12月 20日
事務担当者		氏名 (フリガナ) イシダ ハナコ 石田 華子	輸出する 物品の用途 (使用目的)	
申請者が教員で事務担当者がある場合に記入		所属 化学研究所 高分子物質科学	内線	3142
		e-mail zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp	輸出予定時期	年 月 日

\*「相手先氏名・組織名」「国名」欄には技術・情報又は物品の実際の利用者(最終需要者)についてご記入ください。実際の利用者が申請者本人の場合は送付先も記入ください。  
\*特定類型該当者とは、①「外国法人等・外国政府等と雇用契約等がある者」、②「外国政府等から奨学金等の資金提供を個人として受ける者」、③「日本での行動に関し外国政府等の指示・依頼を受ける者」に該当する居住者です(詳細は別シート参照)。

<事前確認1>  海外出張の場合 ⇒設問1へ  海外の人へのオンラインでの講演等の場合 ⇒設問1へ  それら以外の場合 ⇒<事前確認2>へ

設問1	① 海外出張又は海外の人へのオンラインでの講演等で他者への技術・情報の提供があるか? (海外出張で技術・情報を海外へ持ち出す場合であっても、自己使用のみで他者への技術・情報の提供・開示がない場合は、「いいえ」と回答する。また、参加資格に制限がなく誰でも参加可能な国際会議・学会等での技術・情報の提供は、「いいえ」と回答する。)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	② 海外出張であって、『自己使用の市販の「パソコン・デジカメ・携帯」』以外の研究機材、測定器、サンプル等をハンドキャリアー又は別送するか?	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

設問1で「はい」がある場合は<事前確認2>へ進んでください。

設問1の①と②の両方が「いいえ」の場合は、事前確認終了です。本シートを部局担当者に提出して確認が得られれば取引可能です。

<事前確認2>

該当する事項にチェックを入れ(■)、設問2と3の確認を行ってください。

<input checked="" type="checkbox"/> 技術・情報の提供
<input type="checkbox"/> 物品の輸出 ( <input type="checkbox"/> 自作品(改造機器、試料を含む) <input type="checkbox"/> 購入品 )

[技術・情報の提供] 技術・情報を海外又は外国人等(非居住者・特定類型該当者)へ提供すること(メールによる技術・情報の送信、技術・情報を格納したパソコンやUSBメモリーの海外への持出し、海外での研究発表や研究指導、国内又は海外での外国人等との技術打合せ等。)

[物品の輸出] 物品を海外へ輸出すること(海外へ研究機材、測定器、サンプル等をハンドキャリアー・別送することを含む。)

設問2	① 相手先の組織・企業(個人の場合は所属先。以下同じ。)が、外国ユーザーリストに掲載されているか? (外国ユーザーリスト <a href="https://www.meti.go.jp/policy/ampo/law05.html#user-list">https://www.meti.go.jp/policy/ampo/law05.html#user-list</a> )	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
	② 相手先の組織・企業の所在地が、懸念国・地域(イラン、イラク、北朝鮮)、国連武器禁輸国・地域(アフガニスタン、中央アフリカ、コンゴ民主共和国、イラク、リビア、北朝鮮、ソマリア、南スーダン、スーダン)、ロシア、ベラルーシ、ウクライナであるか? (*)当該所在地がウクライナの場合、「ドネツク人民共和国(自称)又は「ルハンスク人民共和国(自称)への物品の輸出の場合に限り」はい」と回答し、それ以外はいえ」と回答する。	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
設問3	ホームページ等の公開情報又は入手した文書等により、提供する技術・情報又は輸出する物品について以下の事項を確認してください。 ① 大量破壊兵器等若しくは通常兵器の開発、製造、使用、貯蔵に用いられる疑いがある、又は、相手先が、大量破壊兵器等若しくは通常兵器の開発、製造、使用、貯蔵に関与している(いた)疑いがあるか? (*)大量破壊兵器等:核兵器、軍用の化学剤・細菌剤、これらの散布装置、射程・航続距離300km以上のロケット・無人航空機 (**)通常兵器:「貨物・技術の合体マトリクス表」( <a href="https://www.meti.go.jp/policy/ampo/matrix_intro.html">https://www.meti.go.jp/policy/ampo/matrix_intro.html</a> )の1の項(1)~(17)に掲げる物品のうち、大量破壊兵器等でないもの。	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
	② 核燃料物質・核原料物質の開発等(軽水炉の運転に付帯する行為を除く。)、核融合に関する研究(天体、核融合炉に関するものを除く。)、原子炉(発電用軽水炉を除く。)の開発等、重水の製造又は核燃料物質の加工・再処理に用いられる疑いがあるか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
	③ 外国の軍又は軍関連機関又はこれらの者から委託を受けた者によって、化学物質・微生物・毒素・ロケット・無人航空機の開発等、又は宇宙に関する研究に用いられる疑いがあるか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ

設問2と3の確認後、裏面のチェックを行ってください。

部局確認欄

上記の事前確認内容を確認し、以下のとおり判定いたします。(該当のものにチェックを入れてください。)

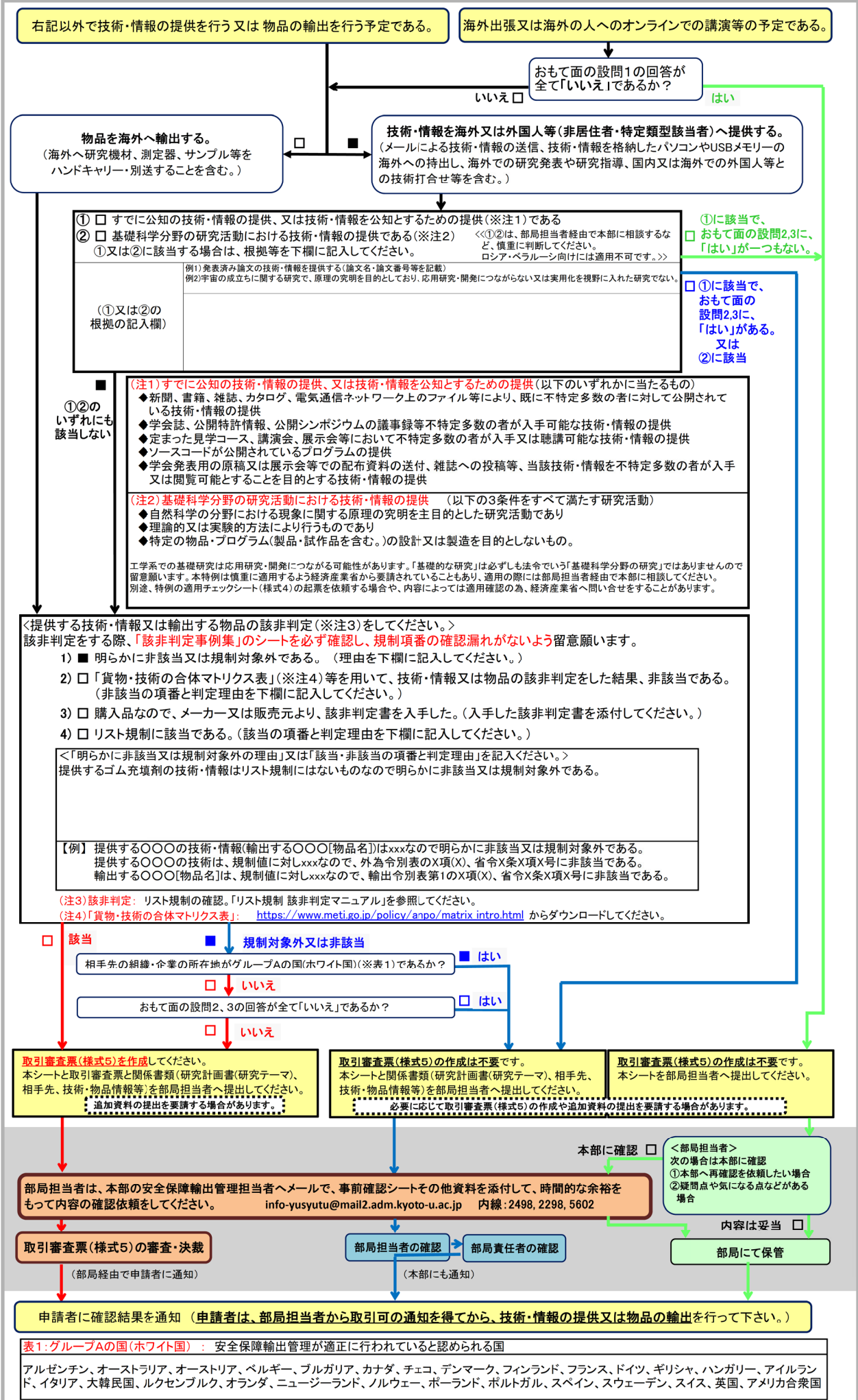
取引可  取引審査票の作成  その他

特記事項(本部から得られたコメント)

--

部局責任者	部局担当者
2023/11/13 [氏名] 青山 卓史	2023/11/13 [氏名] 大村 明美

以下のフロー図に従って□にチェック(■)を入れてください。



本部案件番号: 2023-1171
本部受付日: 2023/11/13
本部確認者: 太田隆幸

(様式2)

事前確認シート【技術・情報の提供／物品の輸出用】

様式2 おもて面 (2023/7/21版)	
部局受付番号	U2023-387
部局受付日	2023/11/13

\*本部記入欄\*

おもて面の事前確認のチェックを行ったのち、裏面のチェックを行い、担当部局の事務局に提出してください。事務局から取引可の通知を得て初めて、技術・情報の提供又は物品の輸出が可能になります。(文系の非実験系研究室の場合は、通常この事前確認シートの起票の必要はありませんが、海外出張時の物品のハンドキャリア・別送時(自己使用の市販の「パソコン・デジカメ・携帯」を除く。)又は物品の輸出時は必要です。)

※本シートでは、法令用語の「技術」を「技術・情報」と、また「貨物」を「物品」と表現しています。「技術・情報」はプログラムを含み、人事・経理・総務・価格等の情報は含みません。

記入年月日: 2023年 11月 10日

申請者 (教員・職員)	氏名	(フリガナ) タケナカ ミキト 竹中 幹人 (学生の海外出張時の申請者は指導教員です。)	相手先	氏名 ・組織名 遠藤まや (koga maya) Stony Brook University 国・地域名 Stony Brook, NY, アメリカ合衆国
	職名	教授	内線	3140
	e-mail	takenaka@scl.kyoto-u.ac.jp	提供予定の 技術・情報の 概要	高分子ナノ表面材料の表面構造
	所属	化学研究所 高分子物質科学	提供予定期間	2023年 12月 8日 ~ 2023年 12月 20日
事務担当者	氏名	(フリガナ) イシダ ハナコ 石田 華子	輸出する 物品の用途 (使用目的)	
申請者が教員で事務担当者がある場合に記入	所属	化学研究所 高分子物質科学	内線	3142
	e-mail	zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp	輸出予定時期	年 月 日

\*「相手先氏名・組織名」「国名」欄には技術・情報又は物品の実際の利用者(最終需要者)についてご記入ください。実際の利用者が申請者本人の場合は送付先も記入ください。  
\* 特定類型該当者とは、①「外国法人等・外国政府等と雇用契約等がある者」、②「外国政府等から奨学金等の資金提供を個人として受ける者」、③「日本での行動に関し外国政府等の指示・依頼を受ける者」に該当する居住者です(詳細は別シート参照)。

<事前確認1>  海外出張の場合 ⇒設問1へ  海外の人へのオンラインでの講演等の場合 ⇒設問1へ  それら以外の場合 ⇒<事前確認2>へ

設問1	① 海外出張又は海外の人へのオンラインでの講演等で他者への技術・情報の提供があるか？(海外出張で技術・情報を海外へ持ち出す場合であっても、自己使用のみで他者への技術・情報の提供・開示がない場合は、「いいえ」と回答する。また、参加資格に制限がなく誰でも参加可能な国際会議・学会等での技術・情報の提供は、「いいえ」と回答する。)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	② 海外出張であって、『自己使用の市販の「パソコン・デジカメ・携帯」』以外の研究機材、測定器、サンプル等をハンドキャリア又は別送するか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

設問1で「はい」がある場合は<事前確認2>へ進んでください。

設問1の①と②の両方が「いいえ」の場合は、事前確認終了です。本シートを部局担当者に提出して確認が得られれば取引可能です。

<事前確認2>

該当する事項にチェックを入れ(■)、設問2と3の確認を行ってください。

<input checked="" type="checkbox"/> 技術・情報の提供
<input type="checkbox"/> 物品の輸出 ( <input type="checkbox"/> 自作品(改造機器、試料を含む) <input type="checkbox"/> 購入品 )

[技術・情報の提供] 技術・情報を海外又は外国人等(非居住者・特定類型該当者)へ提供すること(メールによる技術・情報の送信、技術・情報を格納したパソコンやUSBメモリの海外への持出し、海外での研究発表や研究指導、国内又は海外での外国人等との技術打合せ等。)

[物品の輸出] 物品を海外へ輸出すること(海外へ研究機材、測定器、サンプル等をハンドキャリア・別送することを含む。)

設問2	① 相手先の組織・企業(個人の場合は所属先。以下同じ。)が、外国ユーザーリストに掲載されているか？ (外国ユーザーリスト <a href="https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law05.html#user-list">https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law05.html#user-list</a> )	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
	② 相手先の組織・企業の所在地が、懸念国・地域(イラン、イラク、北朝鮮)、国連武器禁輸国・地域(アフガニスタン、中央アフリカ、コンゴ民主共和国、イラク、リビア、北朝鮮、ソマリア、南スーダン、スーダン)、ロシア、ベラルーシ、ウクライナであるか？ (*)当該所在地がウクライナの場合、「ドネツク人民共和国(自称)又は「ルハンスク人民共和国(自称)への物品の輸出の場合に限り」はい」と回答し、それ以外はいえ」と回答する。	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
設問3	ホームページ等の公開情報又は入手した文書等により、提供する技術・情報又は輸出する物品について以下の事項を確認してください。		
	① 大量破壊兵器等若しくは通常兵器の開発、製造、使用、貯蔵に用いられる疑いがある、又は、相手先が、大量破壊兵器等若しくは通常兵器の開発、製造、使用、貯蔵に関与している(いた)疑いがあるか？ (*)大量破壊兵器等:核兵器、軍用の化学剤・細菌剤、これらの散布装置、射程・航続距離300km以上のロケット・無人航空機 (**)通常兵器:「貨物・技術の合体マトリクス表」( <a href="https://www.meti.go.jp/policy/anpo/matrix_intro.html">https://www.meti.go.jp/policy/anpo/matrix_intro.html</a> )の1の項(1)~(17)に掲げる物品のうち、大量破壊兵器等でないもの。	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
	② 核燃料物質・核原料物質の開発等(軽水炉の運転に付帯する行為を除く。)、核融合に関する研究(天体、核融合炉に関するものを除く。)、原子炉(発電用軽水炉を除く。)の開発等、重水の製造又は核燃料物質の加工・再処理に用いられる疑いがあるか？	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
	③ 外国の軍又は軍関連機関又はこれらの者から委託を受けた者によって、化学物質・微生物・毒素・ロケット・無人航空機の開発等、又は宇宙に関する研究に用いられる疑いがあるか？	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ

設問2と3の確認後、裏面のチェックを行ってください。

部局確認欄

上記の事前確認内容を確認し、以下のとおり判定いたします。(該当のものにチェックを入れてください。)

取引可  取引審査票の作成  その他

特記事項(本部から得られたコメント)

--

部局責任者	部局担当者
2023/11/13	2023/11/13
[氏名]	[氏名]
青山 卓史	大村 明美

以下のフロー図に従って□にチェック(■)を入れてください。

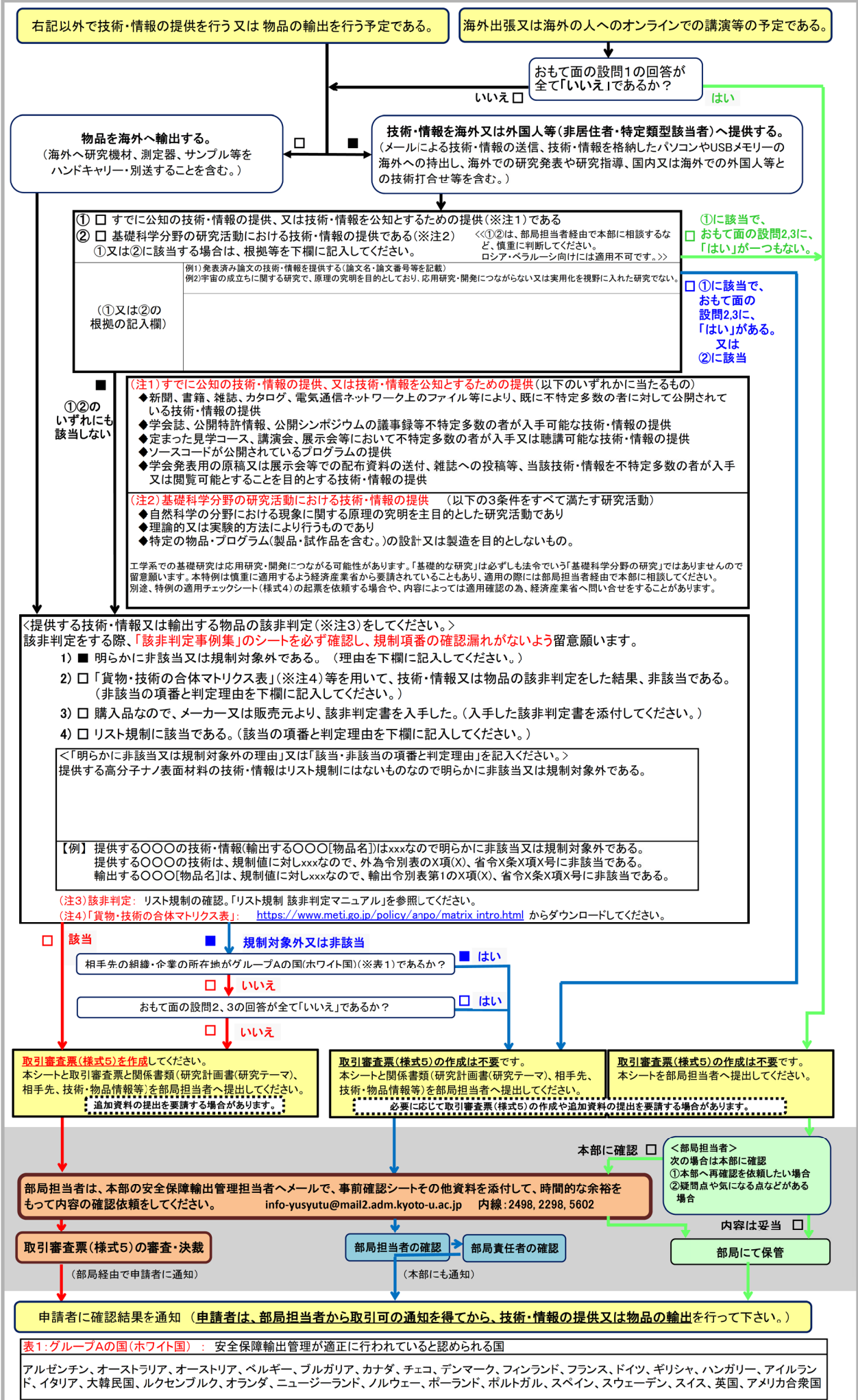


表1:グループAの国(ホワイト国): 安全保障輸出管理が適正に行われていると認められる国

アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブルガリア、カナダ、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、大韓民国、ルクセンブルク、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、英国、アメリカ合衆国